

●開設記念講演について

研修センターの移転開設を記念して開設記念講演を開催します。

- ・日時：令和2年6月30日（火）13時30分～15時
- ・場所：世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室C
- ・内容：1. 講演「これからの世田谷区の福祉に求められるもの」
2. 世田谷区福祉人材育成・研修センターの紹介
- ・講師：中村 秀一 氏（世田谷区地域保健福祉審議会会長）
- ・定員：80名



なお、講演会の内容は研修センターのホームページで後日視聴できます。

●研修センター職員紹介



研修センター職員一同

研修センターは、世田谷区の福祉人材の確保・育成・定着支援を総合的に取り組み、就労支援、研修、事業所の活動支援、相談事業、調査・研究等を行っています。

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、「新しい研修様式」やインターネットでの研修の準備を進めています。

ご意見ご要望など、お気軽にお寄せください。職員一同お待ちしております。

“じんざいくん”紹介

私はサイです。事業者の皆さんを支える縁の下の力持ち、「やさしさ」「力強さ」「向上心」をイメージしています。これから地域の中で福祉の仕事を考えている方や福祉サービスを担う皆さんの応援団長です。「まかせてくだサイ」



編集後記

6月に長女と二人で中学校入学式へ。新型コロナの影響は、誰もが例外なく受けている。式典はYouTubeを使って生中継され、私は指定の教室でモニターを眺めた。無事に終わり、ほっとした気持ちになった。

「緊急事態宣言」や「新しい生活様式」、なんとかなることと、どうにもならないことの狭間で、押し戻されながらも一歩ずつ前に進み続ける社会に、人間の生きることへの執念どころか凄みさえ感じる。

長女に式の感想を尋ねた。「えっ、普通。あと、ひとり貧血で座り込んだ子がいたよ」。つれない返事と、式典あるある。日々の生活、変わらないことだってちゃんとあるよねと、少し肩の力がぬけた帰り道だった。

発行：世田谷区福祉人材育成・研修センター
〒156-0043
世田谷区松原6-37-10
世田谷区立保健医療福祉総合プラザ1階
電話：03-6379-4280
FAX：03-6379-4281
HP：https://www.setagaya-jinzai.jp/



世田谷区福祉人材育成・研修センター

じんざいくん便り

令和2年6月 創刊号



世田谷区福祉人材育成・研修センターオープン！

研修センターは、令和2年4月、成城から「世田谷区立保健医療福祉総合プラザ」（松原6-37-10）に移転しました。

開設記念イベント、就労支援講座、各種研修等予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、プラザ内の事業は自粛となっております。

このたび、緊急事態宣言解除に伴い、「三つの密」を避け、「新しい研修様式」を取り入れ、研修事業等を開始します。研修センターでは、事業を広く知っていただくため、「じんざいくん便り」を発行いたします。

「誰もが住み慣れた地域で安心して

暮らし続けられる地域社会の実現を目指して…」



皆様とともに、福祉人材対策に取り組んでまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします！！

世田谷区福祉人材育成・研修センター職員一同



「世田谷で学び 世田谷で活かす」

研修センターの取り組み

マスコットキャラクター



じんざいくん

福祉の理解

夏休み親子介護施設体験、せたがやシニアボランティア研修、福祉の出前入門講座などを通し、福祉の理解を進めています。

人材発掘・就労支援

ハローワーク、都人材センター等と連携し、せたがや福祉のしごと入門講座、相談・面接会、区内介護施設等見学会を通し、福祉のしごとの理解を進め、就労に結び付けます。

人材育成

資格取得に向けた研修や知識と技術のレベルアップ、専門性の向上のための各種研修を実施します。

事業者支援活動支援

仕事上の悩みや労務管理など「面接」や「メール」で相談に応じます。個人・団体・事業者の活動を支援するため、学び、発表する場や事業者のネットワークを支援します。

調査・研究

世田谷の福祉向上のため、事業所の実態や課題、先駆的な取り組みを把握して、福祉の魅力発信に取組みます。

●詳細は研修センター事業案内(各事業所へ配付)、研修センターホームページをご覧ください。



研修センター施設案内

実習室

介護の知識、技術を学ぶため、介護ベッド、車いす、浴槽等を常設しています。和室での介護も学べます。



調理実習室

低栄養予防・食形態に合わせた調理など、業務に活かせる技術や知識が学べます。調理台7台（講師用+6台）

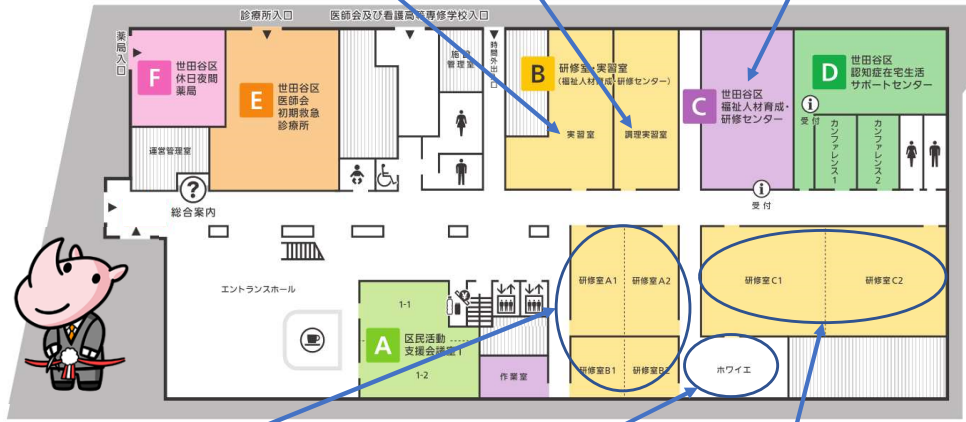


研修センター事務室

福祉の理解促進、人材確保・育成、調査・研究、相談事業に取り組んでいます。気軽に職員までお声をかけて下さい。

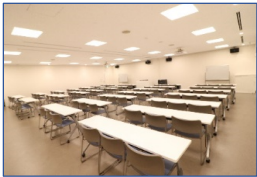


保健医療福祉総合プラザ1階



研修室A

定員84名
(分割時は、各定員42名)

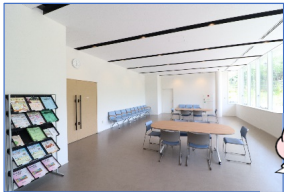


ホワイエ

休憩・打ち合せにご利用ください。

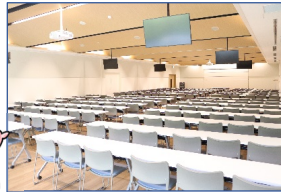


＝ 禁・三つの密 ＝



研修室C

定員240名
(分割時は、各定員120名)



研修室B

定員48名
(分割時は、各定員24名)



●インターネットを活用した研修の実施について

研修センターでは、コロナウイルス感染拡大防止策として、新たにインターネットを活用した研修を実施します。これにより、研修日程が合わない方、会場まで来られない方も、研修受講が可能となります。

インターネットを活用した実技・グループワークなどの実施方法は、今後の検討課題です。研修のご案内は、ホームページ等でお知らせしますので、是非、ご受講ください。

研修を受講された皆さまは、研修のご意見をお寄せください。



●しごとの相談

「心配ごとや悩みなどありませんか？」

仕事や職場の人間関係、働く環境、労務管理、職員のメンタルヘルスの相談、介護や福祉の技術について、相談をお受けします。臨床心理士による「面談相談」と社会保険労務士や介護福祉士等による「メール相談」があります。「一人で悩まずにお気軽に ご相談ください！」



●研修室・図書の貸出

研修センターでは、保健医療福祉にかかわる事業所や団体の活動を支援するため、研修事業等で利用しない時間帯に、研修室を貸出します。事業所や団体の研修等にご利用ください。利用には団体登録が必要ですので、ご希望の方は研修センターへご連絡ください。

また、研修センターの図書の閲覧・貸出をしますので、事務室にお声かけください。



※研修センター利用上の注意（新型コロナウイルス対策）

- ① 体調不良、発熱がある場合は、研修センターの利用をお控えください。
- ② プラザ入口で、手指消毒とマスクの着用をお願いします。
- ③ 研修の受付時に、検温、消毒、整理などにご協力いただく場合があります。
- ④ 研修中は、次の点にご協力をお願いします。
 - ・受講中の間隔の確保（2m程度）
 - ・定時の換気と必要に応じた消毒の実施
 - ・休憩時間中の密接・密集の回避、こまめな手洗い
- ⑤ 集合型研修の場合、事業案内等でお知らせした定員より減らして実施します。

